



真名鶴神話と伊雑宮

いざわのみや



—古代・中世初期の神宮と志摩における神話と祭り—

古代より神宮の祭りにおいて稲は重要な存在でした。中世になると、志摩にある伊雑宮の地に稲をくわえた白い真名鶴（真鶴）が現れたとする神話が登場します。

古代から中世における神宮を舞台とした神話、そして神宮の神々と祭りについて、志摩と伊雑宮を中心にお話しいたします。

日時

2026年 **12月6日（日）**

13:30～15:00（受付13:00～）

講師



皇學館大学
研究開発推進センター 准教授

塩川 哲朗 さん

【専門分野】

古代・中世神道史、
古代祭祀、神道古典

【略歴】

東京外国語大学欧米第二課程フランス語専攻卒業後、
平成30年に國學院大学文学研究科博士課程後期神道学・
宗教学専攻修了（博士：宗教学）。
令和2年より皇學館大学研究開発推進センター神道研究所助教、
令和5年より同准教授、
令和7年より同大学大学院文学研究科神道学専攻准教授を兼務。

会場

志摩市磯部生涯学習センター

多目的ホール

〒517-0214 三重県志摩市磯部町迫間 878 番地 9)

※三重県総合文化センターではありません。
ご注意ください

申込方法

受講無料

事前申込制

申込フォーム



※空きがあれば、当日受付実施

①講座名②お名前（ふりがな）③お電話番号を、
電話・FAX・ホームページ・窓口・郵送のいずれかで
三重県生涯学習センターまでお知らせください。

申込・問合せ



三重県生涯学習センター

TEL 059-233-1151/FAX 059-233-1155

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234 番地

E-mail manabi-kouza@center-mie.or.jp

休館日 毎週月曜（月曜祝日の場合は翌平日）